

花水木のキャラクター  
「ミズキちゃん」



# 小松島市 議会だより Seven teen 98号

## クイズ

小松島市議会議員の平均年齢は何歳でしょう？  
(H25・4・1日現在)

三つの中から選んで下さい

- ① 約53歳
- ② 約61歳
- ③ 約68歳

応募資格  
(市内在住の市民の方、  
年齢制限はありません)

※答えを書いてはがきに  
住所・氏名・年齢を記入  
抽選で5名様に図書  
カード1000円分プレゼント!

当選者の発表は賞品の  
発送を以てかえさせて  
いただきます。

〒773-8501  
小松島市横須町1番1号  
小松島市議会事務局 宛  
(締切日5月31日消印有効)

前回の答え ① 55.02%でした

## 平成25年度 小松島市当初予算を議決



### 8 議員が一般質問



和田島町 太田嘉彦宅

新中学校  
建設予定地決定!

## 「市民の声」を市政に 議会報告会のごあんない



| 会 場    | 日 時      | 担 当            | テ ー マ  |
|--------|----------|----------------|--|
| 千代公民館  | 5月14日(火) | 米崎議員・佐野議員・井内議員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3月定例会 報告</li> <li>■ 防災対策について</li> </ul> |
| 和田島公民館 | 5月15日(水) | 井村議員・安平議員・片田議員 |  |
| 芝田公民館  | 5月16日(木) | 吉見議員・石原議員・廣田議員 |  |

各会場 午後7時～

議長・委員長・担当以外の議員も参加します。

議会だより 平成25年5月5日

21日

3月25日

## 採決して閉会

議会として、議案の賛否などを決定するため、議員同士で討論を行い、最後に多数決で決めます。

21日目

3月25日

## 委員長から報告

常任委員会での審査結果を各委員長が報告します。その後、委員長の報告に対し、質疑を行います。

8~17日目

3月12日~21日

## 常任委員会で話し合い

総務産業建設・文教厚生・予算決算各常任委員会が開かれ、議案や請願など付託された議案について行政側に質問します。具体的に審査した後、委員会としての意見をまとめます。その後、所管事項について議員が日頃の活動を通じて課題と感じていることを質問しています。

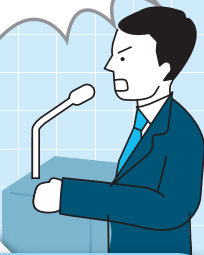


# 小松島 議案等審

市議会では年4回の定例会を開催しています。さまざまな案件や、本市が抱える諸問題について市長部局に報告や説明を求めました。



このことについて市はどう考えているんですか？



## 議案は常任委員会へ付託

提出された議案や請願などは、担当する常任委員会に付託されます。

# 市議会の 議の流れ

成25年3月定例会では21日間にわたり、議員がて審議・審査し、行政側の政策や事務執行状況。今回は議会の流れを市民の皆様にお伝えします。

平成25年 3月定例会

2月27日

## 議案説明 (概略)

定例会に提出される議案について概略の説明を受けます。

3月1日

## 調整会議

発言通告締切後、調整会議を行います。質問する順番は抽選で決めています。

1日目

3月5日

## 開会

議長が宣言し、本会議がスタート、会期を決定し、諸報告をした後、市長が提案理由を説明します。



この政策は市民のためになるのかなあ...



3・4日目

3月7日・8日

## 質疑・一般質問

質疑は議題となっている議案について疑義をただすために行うものを言います。一般質問は執行機関が行う一般事務に関する質問を行い、見解などを求めるものを言います。

# 常任委員会報告

## 総務産建常任委員会

武田 清 委員長

### 「防災行政無線」の整備工事の完成は今年12月20日

本委員会に付託された20件の議案について、慎重審査を行い原案のとおり可決しました。

請願 オスプレイなど、米軍機の訓練中止を求める意見書の提出に関する「請願書」については不採択としました。

**問** 防災行政無線整備工事期間が延長されるのはなぜか。

**答** 県が公表した浸水高を分析した結果、当初の設計と拡声棟の位置変更

となったため、今年12月20日まで期間の延長をすることとなった。

**問** 設置場所を変えるのに9カ月もかかるのか。

**答** 場所よりも、拡声棟の無線機器を建物内に持つてくるのが大きな変更点である。それに伴い配線や電源の取り扱い方も変わるため、期間を延長するものである。

**問** 少しでも早く完成するよう業者に要求すべきである。

津波を想定した訓練を海側だけでなく全市で

**問** 津波が来た時の訓練を沿岸部全域で計画されると思うが、避難所に逃げるとは地域の人だけでは限らない。受け入れられる施設と駆け込んでくる人数、所要時間を把握するため、全市一斉に避難訓練をしたらどうか。

**答** 市内各地域で自主防災会や町の協議会が訓練等を行っている。地域の皆さんと協議し、全市で津波避難訓練が行えるよう計画したい。

**問** 市役所職員の電話や窓口での対応を丁寧に行わないか。例えば、先に自分の所属課や担当部署

をしたらどうか。

**問** 市内で農家要件を決めているが、面積を小さくできないか。

**答** 市農業委員会では平成21年に5反とし、現在に至っている。



総務産建常任委員会

**問** 昨年9月23日に職員に文書通知を出しているなお、一層の周知徹底を図る。

**問** 市内で農家要件を決めているが、面積を小さくできないか。

**答** 市農業委員会では平成21年に5反とし、現在に至っている。

## 文教厚生常任委員会

杉本 勝 委員長

### 新中学校設計業者選定業務（プロポーザル）の委員選定は

本委員会に付託された4件の議案を慎重審査を行い、原案のとおり可決した。

**問** 新中学校の設計（プロポーザル）における設計に関する選定委員会の選定基準は。

**答** 専門的知見を持った3名と学校再編計画策定委員会の会長、立江・坂野中学校の校長、両PTA代表、両中学校区の小学校PTAの代表各1名ずつ全10名の委員となっている。

**問** 小松島市プロポーザル方式実施要綱第5条（審査委員会の設置）、第3項「委員は、対象業務に関連する職員、並びに

業務の内容、重要度及び規模に応じて学識経験者等の職員以外の者をもって充てる」となっているが職員が1人も入っていないのはなぜか。

**答** この要綱も最近できた要綱であり、併行してプロポーザルで行うことで、今回の要綱の制定で、同時進行的に要綱づくりが始まった面でも、若干、食い違いがある部分は、御指摘のとおりである。選定委員のメンバーを決める際には、あくまで公正な目で選定した。採点に携わるといふ立場は職員から出さない方がよいと考えた。

**問** 3人の有識者以外の7人は専門的知識のない

## 予算決算常任委員会

宮崎 欽司 委員長

### 25年度当初予算は5・3%減の125億2700万円

平成25年度一般会計予算

歳入では、市税が地価下落により、前年度比1・1%減の41億7020万円、地方交付税は0・9%減の32億8600万円となった。前年度決算の累積赤字を埋めるため、仮の財源として平成18年度から毎年計上していた歳入欠陥補填収入は累積赤字を解消したことではなくなった。

歳出では、人件費は退職者補充を抑え、前年度比1・3%減の28億3728万円。扶助費は生活保護費の増加などで1・7%増の30億2618万円となった。公債費は大型事業の起債償還

のピークが過ぎ3・8%減って19億2340万円となった。投資的経費は国の大型補正に伴い、平成24年度補正予算で、防災関連事業等に3億6500万円を計上したことや骨格予算で新規事業を計上しなかったため75・1%減の1億8612万円と大幅に減っている。

#### 自由討議

##### 新中学校建設について

新中学校建設についてはもう少し時間をかけて、安全な場所を選ぶべきではないか。立江・坂野中学校とも

耐震診断は行われていない。耐震診断の結果、IS値が非常に低ければ新しく建て替える必要がある。このことから、新中学校建設は5・10年は遅れることとなり、国の補助が切れ、費用がかかることから、予定の場所で建設すべきでないか。

耐震診断は行われていない。耐震診断の結果、IS値が非常に低ければ新しく建て替える必要がある。このことから、新中学校建設は5・10年は遅れることとなり、国の補助が切れ、費用がかかることから、予定の場所で建設すべきでないか。

##### 市総合グラウンドの今後について

3月補正予算で1500万円の測量費が計上されているが、用地測量をしてグラウンド全体の輪郭・形を決めるだけで基本計画ができていない。小松島市の問題であるので、市自体が計画を立て、県がどれだけ協力できるか、国の補助金をいただくかということをし



市総合グラウンド

人が選ばれているが、それでいいのか。関わった専門知識のある職員が入ったら、逆にプロポーザルが、うまくいくのではないか。

**問** プロポーザル方式は設計図をつくり、専門的な見地から優劣を競うという方式ではなく、設計に対する理念とか地理的問題や防災面のこと等、宿題を出した上で、それに対するアイデアという部分での競争になる。

**問** 新中学校の公募型企画提案方式のプロポーザル方式実施要綱の審査委員会の委員に職員が入っていない点と要綱が最近できたものについて、理由は何か。

**答** 監理検査課の方で、市全体として使うプロポーザルの要綱を策定した経緯の中で、若干先行した。今回のプロポーザルの



文教厚生常任委員会



## 議会の事務事業評価に対する行政からの予算等改善事項

平成24年9月議会での平成23年度決算審査時に、市長に提出した議会報告書に対する予算反映等改善書が行政から提出された。概要は下記のとおりです。

| 議会の評価   |    | 行政からの予算反映等改善事項  |
|---|----|---|
| 議会だより作成事業   | 拡充 | 議会広報は、インターネット時代と言われる現代においても、市議会の情報発信手段として、内容の充実や編集方法の改善等の質的向上を進めて、ホームページのリニューアルやSNS(フェイスブック・ツイッター等)を使った新たな情報発信等に取り組みたい。                         |
| 議会だよりの編集方法や構成のあり方では、研究・研修をさらに進め、その向上を図るべきである。また、SNSとの連携、ホームページの充実を図るべきだ。          |    |   |
| 庁舎等管理業務   | 改善 | 築40年以上経過していることから、庁舎が果たすべき災害対策拠点施設となる庁舎は、本年耐震診断を実施しているが、その機能強化を果たすべく、改築あるいは新築整備をするための事業計画策定を急ぐべきである。   |
| 津波避難路緊急整備モデル事業  | 拡充 | 想定外の津波に対しても住民の命を守ることを目的として、国の南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、被害想定及び徳島県津波浸水想定を踏まえた上で、補助金も活用し、防災対策を実施していく。  |
| 差し迫る大地震予測の中、市民の要望は非常に高いものであり、避難困難地域の解消、避難困難者ゼロに向け、更なる整備・拡充を図るべき。                  |    |   |
| 緊急避難所機能強化モデル事業  | 拡充 | 避難所の機能強化のため、備蓄倉庫7基及び備蓄資材(バルーン投光器・発電機・簡易トイレ・トイレセットなど)の整備をした。各自防災組織や自治会などとの地域における防災訓練など積極的に連携する。  |
| 緊急性の高いものであり、早急に一時避難施設全地域への配備を図り、さらに一時避難施設を増やす中で拡充を図る必要がある。また、備蓄資材の在り方も再度検証すべきである。 |    |   |
| とくしま強い農林水産業づくり事業  | 改善 | 今年度は、「県単独農業振興事業」と事業名を変更し、3カ年計画で行っている雨よけハウスの導入補助で、生産者の所得向上及び農産物の品質向上に努めている。乾式ペレット形成器の導入補助による有機水稲の省力化、椎茸乾燥機導入による加工商品製造の省力化に努めている。                 |
| 農業振興策として重要な事業である。新規就農者、後継者などにも幅広く活用できるものにし、農業基盤づくりを推し進めていくべきだ。                    |    |   |
| 老人等無料バス優待事業   | 改善 | 積算の根拠を明確化するために、平成21年9月から毎年、市バスの乗降調査を行い、その結果をもとに利用実態に応じて翌年度の委託料を算定する方式に改めた。平成25年度当初予算についても、直近の平成24年9月の乗降調査に基づき4月から9月までの半年間にあたる935万円で当初予算に計上している。 |
| 平成24年10月より路線バスを再編し、事業縮小が行われることにより、本事業においてもその抜本的な改善が急務である。                         |    |   |
| 側溝清掃事業  | 拡充 | 平成24年度から側溝・水路の距離や幅、水量等を事前調査した上、効率的な事業実施に努めている。側溝清掃業務に定年退職後の職員を短時間勤務の非常勤職員として任用し、作業効率を図っていきたい。   |
| 市民要望が非常に強く、現体制では十分な事業遂行が困難である。排水系統図、経路を調査した上で、優先順位を決定するべきだ。さらに配置人員増など体制強化をすべきだ。   |    |   |

## 25年度 一般会計当初予算 新規事業

## 24年度 一般会計3月補正予算 主な事業

投資的事業、新規事業などの一般会計補正予算を6月議会に予定をしています。

### 平成24年度 一般会計 3月 補正予算

国の経済対策による大型補正の財源を活用した補正予算 11億31万円

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| ●主な事業                      | 3億6,500万円 |
| 津波等災害に強いまちづくり推進事業          | 1億8,371万円 |
| 小学校耐震化事業 南小・新開小屋上手摺設置工事)   | 4,813万円   |
| 水難救助隊整備事業                  | 1,502万円   |
| 市総合グラウンド管理運営事業 用地境界確定測量委託) | 1,500万円   |
| 社会資本整備総合交付金事業 橋梁点検)        | 1,300万円   |
| 本庁舎耐震化事業 耐震補強設計)           | 750万円     |
| 幼稚園耐震診断事業                  | 906万円     |

### 平成25年度 一般会計 当初予算

義務的経費・経常的経費・継続事業中心の「骨格予算」 125億2,700万円

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| ●新規事業                   |        |
| 長寿社会づくりソフト事業            | 400万円  |
| 未熟児養育医療費助成事業            | 200万円  |
| 保育士等処遇改善臨時特例事業          | 1200万円 |
| 徳島東部地域環境施設整備推進協議会負担金事業  | 46万円   |
| 「消費者のつどい」開催補助事業         | 22万円   |
| 中心市街地空き店舗対策事業 緊急雇用創出事業) | 208万円  |

### 特別会計

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 平成25年度 競輪事業特別会計 | 88億4,772万円 |
| 国民健康保険特別会計      | 49億8,939万円 |
| 介護保険特別会計        | 36億7,696万円 |
| 公共下水道事業特別会計     | 4億1,674万円  |

### 企業会計

|               |           |
|---------------|-----------|
| 平成25年度 水道事業会計 | 6億6,713万円 |
| 自動車運送事業会計     | 2億6,323万円 |

| 議会の評価   |    | 行政からの予算反映等改善事項   |
|---|----|--|
| 不燃ごみ処理経費  | 改善 | 分別業務の効率化のため、人員配置や収集日程及び収集体系の見直しに取り組んでいく。               |
| 廃プラスチック類、金属、ビン・ガラス類に関しては、民間事業者委託や事業手法等を見直すことによって事業費削減に大きく効果を出しているが、新たなコスト削減も考えていかなければならない。粗大ごみ等は他市と同様の形態をとるべきである。 |    |  |
| 生活保護受給者就労支援事業   | 改善 | 現在、国において生活保護制度の改正案が検討されている。就労支援事業のさらなる充実を図り、今後も継続していく。 |
| 生活保護制度の見直し及び最低保障賃金の改善を国に要求すべきである。   |    |  |

| 発言者名  | 件名                                     |
|-------|--|
| 安平 剛之 | 1. 火葬場建設へ向けての取り組み状況について                |
|       | 2. 徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例について    |
|       | 3. 小松島市津波避難困難地域避難計画について                |
| 井村 保裕 | 1. 新中学校について                            |
|       | 2. 小学校再編に伴う課題について                      |
|       | 3. 防災対策について                            |
| 天羽 篤  | 1. 市長の所信表明について                         |
|       | 2. 国、県からの権限移譲について                      |
|       | 3. 生活保護について                            |
|       | 4. コミュニティセンター、公民館などの利用について             |
| 佐野 善作 | 1. 都市計画について                            |
|       | 2. 職員のスキルアップについて                       |
|       | 3. 地域ブランド 産品育成について                     |
| 廣田 和三 | 1. 新市長の市政の取り組みについて                     |
|       | 2. 本市の教育について                           |
|       | 3. 一次産業の活性化対策について                      |
|       | 4. 主要幹線道路沿道の土地利用について                   |
|       | 5. 防災・減災対策について                         |
| 片田 真弓 | 1. 住宅リフォーム助成制度の拡充について                  |
|       | 2. 家庭用太陽光発電の助成について                     |
|       | 3. 保育園、公共施設の耐震化について                    |
|       | 4. 水道管の強化について                          |
|       | 5. 体罰問題について                            |
|       | 6. 子育て支援について                           |
| 大木 進  | 1. 議案第31号から議案第34号までの4議案「工事請負契約の変更について」 |
|       | 2. インフラ再構築について                         |
|       | 3. 地籍調査事業について                          |
|       | 4. 妊婦検診について                            |
|       | 5. 胃ガン予防について                           |
|       | 6. ミリカホールの使用料について                      |
|       | 7. 消費生活センターの運営について                     |
| 米崎 賢治 | 1. 競輪事業について                            |
|       | 2. 通学路について(赤石2号線)                      |
|       | 3. 赤石山登山道(津波一時避難場所)の現状と津波避難タワーについて     |

## 火葬場建設の進捗状況は

みらい政策クラブ 安平 剛之 議員

答 計画は中断している



**安平** 火葬場整備事業の発注を中止して半年の時間が経過したが、現在の進捗状況は。

**統括監** 財産の保護以上に重要なものは、命の保護であると考えている。

**安平** この条例では、推進計画を作成することになつていますが、都市計画マスタープランと推進計画は相反している。どのように調和を保つのか。

**生活環境課長** 平成24年9月に白紙化して、担当課における事業計画は中断している。今後、庁内の組織体制を整えて火葬場整備を進める必要があると考えている。

**安平** この条例は、津波災害警戒地域及び特別警戒地域を速やかに指定するとあるが、指定されると一定の開発行為及び一定の建築物の建築、または用途の変更の制限を受ける土地となる。本当に指定するのか。

**統括監** 県は市町村と相互理解を深めるため、津波に強い地域づくり連絡調整会議を設置し、今後対応していくことになつてい

**安平** 今、それを行うべきでは。

**安平** 区域を指定することは、土地の価格が下がることになる。法の目的である国民の財産の保護とは逆の結果になるのでは

**安平** 避難タワーを設置するための用地買収は無駄だと考えている。公営施設の駐車場、または公園に建設すれば、一石二鳥の避難場所になる。公共用地に避難タワーを建設する予定はないのか。

**統括監** 担当課としては、事業はPFIの予算であり、PFI事業が白紙化した時点で、事業は中止している。

**安平** 私は、PFI事業は火葬場建設のため一つの手法であると考えている。やる気があるのなら、

**安平** 今後の耐震化計画について

**安平** 今、それを行うべきでは。

**安平** 今後の耐震化計画について

**安平** 今後の耐震化計画について

## 新中学校建設予定地は、どこか

東風会 井村 保裕 議員

答 赤石運動場広場に建設する



**井村** 現在の小松島中学校と、立江・坂野中学校の教育環境の格差を考えると、新中学校建設計画に待つたは許されない。現在の計画を進めていくのか。

**井村** 現在の小松島中学校と、立江・坂野中学校の教育環境の格差を考えると、新中学校建設計画に待つたは許されない。現在の計画を進めていくのか。

**市長** 当初の計画どおり、赤石運動場広場に建設すると判断した。安心・安全で優れた教育環境を実現したい。

**井村** 市内の公民館も老朽化しているのが多い。耐震化を兼ねてリフォームしないのか。

**井村** 理解を求める周知についてはどうか。

**井村** 市内の公民館も老朽化しているのが多い。耐震化を兼ねてリフォームしないのか。

**教育政策課長** 保護者の方を中心として、理解を求めていく。

**井村** 市内の公民館も老朽化しているのが多い。耐震化を兼ねてリフォームしないのか。

**総務課長** 複数年度にわたり耐震化工事をするが、築後44年が経過していることから、新設について今後検討している。

**井村** 市内の公民館も老朽化しているのが多い。耐震化を兼ねてリフォームしないのか。

**井村** 市役所の駐車場が

**井村** 市内の公民館も老朽化しているのが多い。耐震化を兼ねてリフォームしないのか。



新中学校建設予定地

## 新中学校の建設地を 変更しなかった理由は

日本共産党 天羽 篤 議員

**答** 「赤石運動場で建設を」の  
意見が多かった



**天羽** 市長は、立江・坂野両中学校を統合する建設地について、意見を聞いてから決定すると表明。津波による浸水被害を心配してのことと推察する。生徒の安全を考えれば、赤石運動場は避けるべきだ。

上先になると説明している。現在の両中学校の耐震補強と新中学校の建設を同時に取り組んだらどうか。

**生活保護費の引き下げは中止を**

**市長** 各学校での説明会では、反対は多くなく早く実施すべきとの声や安全な校舎であれば賛成との意見が多かった。そうした意見等を参考にして、赤石運動場に建設すると判断した。

**天羽** 国が生活保護費を一割程度引き下げようとしている。年金額より多いというが、年金が低すぎるのが問題だ。国民年金には住居費が加味されておらず、最低生活を保障している。

障らざれたら就学援助が受けにくくなるほか医療費の自己負担が増え、保育料も上がる。市長の見解は。

**墓地の建設許可  
周辺住民の同意が必要か**

**天羽** 墓地建設許可の権限が果から市に移譲された。果の条例では墓地建設について、周辺住民の同意が必要とされている。市条例でも同様の規定があるのか。

## 小松島市都市計画 マスタープラン策定状況は

みらい政策クラブ 佐野 善作 議員

**答** 平成25年中の策定を目指す



**佐野** ワークショップでの意見をマスタープランにどのように反映させるのか。

許可を、道路より100メートルに規制緩和すべきでないか。

市計画区域のあり方を検討するため、平成25年度から果が次回見直しに向けた基礎調査に着手する。

**都市整備課長** 災害対策による安全なまちづくりや、新たな企業や店舗の誘致による賑わいや雇用の創出、道路等の整備、改良による生活利便性の向上、農業や漁業など一次産業の活性化、イベント等の開催による交流の促進などが提案された。これらの意見を参考に、まちづくりの方向性を、市の全体構想、地域別構想としてまとめる。

**都市整備課長** マスタープランにおいて、土地利用の方向性を定めた上で、果の規制緩和の動向を見据えながら、地区計画を活用するなど、適切な規模と範囲での規制緩和を図っていく。

市計画区域のあり方を検討するため、平成25年度から果が次回見直しに向けた基礎調査に着手する。市は果や他市町とともに、線引き制度のあり方も含めて、安心・安全なまちとなるように検討する。

**徳島東部都市計画  
マスタープランと徳島県  
南海トラフ巨大地震等に  
係る震災に強い社会づく  
り条例の整合性は**

**佐野** 主要幹線道路沿いの市街化調整区域の開発

**佐野** 徳島東部都市計画マスタープランと徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例の整合性は

**佐野** 地域ブランド産品育成事業とは。

**産業振興課長** 農協、漁協、市でつくる小松島ブランド戦略推進協議会を

**佐野** 徳島東部都市計画マスタープランと徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例の整合性は

**佐野** 地域ブランド産品育成事業とは。

**市民生活課長** 条例に関する事務処理マニュアルの中で、建設地から100メートル以内の居住者の同意書の添付が必要と規定している。

所や公民館の利用について、地元の名前で利用申請を出してと言われることがある。市民なら誰でも自由に利用できるはずだ。

**集会所や公民館の利用をもっと自由に**

**市民生活課長** 「ふれあいセンター立江」については、立江町民の利用を優先している。



ふれあいセンター立江



いのち育むたんぼ米

報発信や、小松島うまいもん祭りの開催を行う。小松島市生物多様性農業推進協議会において、渡り鳥を呼び込む冬水田んぼや、中干し時に生物が逃げ込む場所を設置するなど、生物多様性の保全に

## 農地の宅地並み課税の 10アール最高額と平均額は

桜クラブ 廣田 和三 議員

**答** 最高額は19万1000円  
平均額は6万5000円



**廣田** 農林漁業者が生産・加工・販売を一体化する「6次産業化」することで生産物に付加価値をつけ、所得を増やし、雇用の場も広げ、地域の活性化を後押しする「農林漁業成長産業化プラン」の導入は、

制度の中身や活用方法を検討し、農林漁業者はもちろんだが、関係する企業等に対して働きかけをしたい。

**廣田** 線引き内の「一般宅地並み課税」している農地面積、対象農地の固定資産税の総額は、

制度の中身や活用方法を検討し、農林漁業者はもちろんだが、関係する企業等に対して働きかけをしたい。

**廣田** 線引き内の「一般宅地並み課税」している農地面積、対象農地の固定資産税の総額は、

**廣田** 「宅地並み課税」の10アール当り最高額は、いくらか。また「宅地並み課税」の10アール当り平均額は、

**税務課長** 10アール当り最高額は19万1000円、平均額は6万5000円である。

**廣田** 都市計画の線引き内の農地の宅地並み課税の廃止に向けて、市長はどう取り組むのか。

面も活用してはどうか。

取り組んだ圃場で、農薬、化学肥料を低減する栽培技術で生産したお米を「いのち育むたんぼ米」として認証してブランド米としてPRする。水産物は「みなと海鮮市」を開催する。ハモやチリメンの加工品など水産加工品の開発等に努めている。

**市長** 25年度から果が見直しに向けた都市計画基礎調査に着手するので、他の市町とともに徳島地区東部都市計画区域が安全・安心な街づくりになるよう検討する。

**廣田** 防災倉庫の設置数と今後の設置予定は。

**総括監** 今年度中の設置が7カ所と合わせて現在8カ所に設置している。25年度は5カ所を予定している。

**廣田** 標高数字の表示について、電柱のほか道路に面した市公共施設の壁



海拔の高さを電柱に標示



防災倉庫



# 住宅リフォーム助成制度を 今年度も拡充は

日本共産党 片田 真弓 議員

**答** 6月の補正予算編成で考えたい



**片田** 昨年6月募集した住宅リフォーム支援事業は最終何件となったのか。

**産業建設部参事** 実施戸数は21軒の改修工事を行っている。

**太陽光発電の  
助成について**

**片田** 徳島県での太陽光発電補助制度の利用は、全国順位で見ると38位と大変低いですが、自然エネルギーへの普及拡大につとめるとした市長の考えは。

**市長** 当面取り組み予定はない。



太陽光パネル

**保育所・公共施設  
の耐震化について**

**片田** 保育所・公共施設の耐震診断はいつ行うか。

**産業建設部参事** 平成24年度から取り組んでいる。市所管の全体の施設も耐震診断を行い、結果により、補強設計、工事を進めていく。

**体罰問題について**

**片田** 文部科学省より体罰禁止の徹底及び体罰に関する実態把握についての報告が出されているが本市の状況はどうか。

**学校課長** 体罰としての事実は現在はない。今後徹底し、指導する。

**片田** 平成24年10月より医療費助成制度として、小学校修了まで無料化が実施されているが、中学校修了までにならないか。  
**市長** 選択と集中の事業推進の中で優先順位を考慮し、検討する。

# 金磯南雨水ポンプ場の ポンプ運転の供用開始について

公明党 大木 進 議員

**答** 9月30日を目標に1日でも早い供用開始を目指す



**大木** ポンプ設備工事などの完成予定は9月末だが、今年の大雨時に暫定的でも運転できないか。

**都市整備課長** 現時点では9月上旬に総合試運転の実施を予定し、9月30日を目標に1日でも早い供用開始を目指す。

**道路橋の老朽化  
対策について**

**大木** 老朽化対策の予算が創設され、今回の補正予算の取り組みは。

**総括監** 昨年度は蓬莱橋、本年度は神代橋を修繕し、残り260橋のうち改修が必要な橋梁は、長寿命計画改修等の検討

をする。

**地籍調査事業について**

**大木** 本市の実施状況調査終了期間と補助金の申請状況は。

**産業振興課長** 全国で50%徳島県30%本市62%。市単独事業実施で、再度補助金適用を働きかける。

**胃ガン予防について**



**大木** 胃ガンの大きな原因のピロリ菌の除菌治療が保険適用になったが、その内容と効果は。

**健康増進課長** 呼吸検査でピロリ菌を調べ、内視鏡で慢性胃炎が確認され

**水道管の  
強化について**

**片田** 小松島市水道ビジョン「小松島市第5次総合計画」の中に、老朽管更新事業があるが、進捗状況は。

**水道部副部長** 平成24年度から5カ年計画で、国

庫補助事業の水道管路耐震化事業としてい

る。24年度は5カ所、25年度は5カ所予定している。



田浦浄水場

# 小松島競輪場の存続計画は

みのりの会 米崎 賢治 議員

**答** 今後の事業経営を十分把握し、慎重に事業運営を進める



**米崎** 小松島競輪場の存続についてどのように考えるか。

**競輪局長** サテライト徳島がオープンし、小松島競輪を取り巻く環境も収支改善計画策定時よりも大きく変化しており、今後の事業経営を十分把握

し、慎重に事業運営を進める。

**米崎** 小松島競輪場でナイター競輪の場外発売、新たなファン層の獲得は、またナイター競輪開催はできないのか。  
**競輪局長** 近隣住民の方からの理解が難しく、ナ

イター運営の準備が皆無に近いので、費用面から見ても現状では開催は難しい。ファンの方については、イベントやファンサービスに創意工夫を凝らしながら、新たなファン層の獲得に努める。  
**米崎** ガールズ競輪開催



小松島競輪場

**大木** 「市民が使いやすい料金設定」についてお考えは。

**ミリカホールの  
使用料について**

**大木** 除菌薬治療が保険適用となり、除菌に成功すれば、再感染の恐れは低いとされている。

**競輪局長** 平成25年度までのガールズ競輪の開催募集は終了しており、26年度以降の募集となるので、関係各所と協議しながらガールズ競輪の実施に向けて調整している。

**健康増進課長** 平日の稼働率向上を考えると、来年度の早い段階で多目的ホール条例の改正を市議会でお諮りいただきたいと考えている。

**市民生活課長** 契約、解約相談や商品の価格、料金の相談が主である。測定結果は「不検出」「ゼロ」であった。

**赤石山登山道（津波一時避難場所）の現状と津波避難タワーについて**

**米崎** 赤石山登山道・津波一時避難場所待機場所がなく、階段一段一段が高い。手すりも片側しかなく、外灯も少ないのでは。

**総括監** 事業を次年度に繰り越し、避難場所を確保し、手すり・階段・外灯など検討課題の一つとして整備を進める。

**米崎** 赤石・南小松島駅の駐輪場の屋根を避難場所としてはどうか。  
**総括監** 赤石駅は市が土地を所有していない。南

**通学路について（赤石2号線）**

**米崎** 新開小学校までの通学路の道を広げ、歩道をつけられないのか。

**都市整備課長** 土地所有者を始め、地域の関係者の理解と協力が前提となる。今後においては、緊急点検の結果を踏まえながら、道路整備を始め個々の箇所の実情に適したさまざまな交通安全対策について、学校や警察などの関係機関とともに通学路の安全性の向上に努める。

議員の賛否表(3月定例会)

| 議案・請願 | 議員名(議席番号順)                               |     |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |
|-------|--|-----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|
|       | 前川英貴                                     | 杉本勝 | 片田真弓 | 天羽篤 | 廣田和三 | 米崎賢治 | 井村保裕 | 北野恒男 | 吉見勝之 | 武田清 | 安平剛之 | 佐野善作 | 石原正裕 | 大木進 | 宮崎欽司 | 井内建治 |
| 第36号  | 平成24年度小松島市一般会計補正予算(第5号)                  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第37号  | 平成24年度小松島市介護保険特別会計補正予算(第3号)              | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第38号  | 平成24年度小松島市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)           | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第39号  | 平成24年度小松島市水道事業会計補正予算(第2号)                | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第40号  | 平成24年度小松島市自動車運送事業会計補正予算(第2号)             | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第41号  | 副市長の選任の同意について                            | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第42号  | 教育委員会委員の任命の同意について                        | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第43号  | 人権擁護委員の推薦について                            | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 請願第1号 | 「オスプレイなど米軍機の訓練中止を求める意見書の提出に関する請願書」の件について | ○   | ●    | ○   | ○    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●    |

○は賛成 ●は反対 一は欠席 ※出口憲二郎議長は採決には加わりません。

請願1件は不採択となりました

|       |  |              |
|-------|--|--------------|
| 請願第1号 | 「オスプレイなど米軍機の訓練中止を求める意見書の提出に関する請願書」の件について | 提出者 徳島県平和委員会 |
|-------|--|--------------|

小松島市議会が全国に先がけ

タブレット型端末を導入後8カ月

**導入前**

- △ 郵送に時間がかかる
- △ 電話がつかない時がある
- △ 大量の資料を持ち歩く
- △ 印刷 製本に手間がかかる
- △ 自宅に配達される

こんな **メリット** があります

1、効率の大幅アップ 2、膨大な紙資料の削減 3、経費の節減

**導入後**

- 瞬時に連絡ができ、連絡もれなし
- 市民に即答ができる
- 資料を持ち歩かなくてよい
- 写真をとって、送信できる
- 現場で天気予報がわかる
- 出先で見ることができる

議員の賛否表(3月定例会)

| 議案・請願 | 議員名(議席番号順)   |     |      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |
|-------|--|-----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|
|       | 前川英貴   | 杉本勝 | 片田真弓 | 天羽篤 | 廣田和三 | 米崎賢治 | 井村保裕 | 北野恒男 | 吉見勝之 | 武田清 | 安平剛之 | 佐野善作 | 石原正裕 | 大木進 | 宮崎欽司 | 井内建治 |
| 第2号   | 平成25年度小松島市一般会計予算   | ○   | ○    | ●   | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第3号   | 平成25年度小松島市競輪事業特別会計予算   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第4号   | 平成25年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第5号   | 平成25年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第6号   | 平成25年度小松島市国民健康保険特別会計予算   | ○   | ○    | ●   | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第7号   | 平成25年度小松島市土地取得事業特別会計予算   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第8号   | 平成25年度小松島市介護保険特別会計予算   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第9号   | 平成25年度小松島市公共下水道事業特別会計予算  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第10号  | 平成25年度小松島市水道事業会計予算   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第11号  | 平成25年度小松島市自動車運送事業会計予算  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第12号  | 小松島市長及び副市長の給与条例の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第13号  | 小松島市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第14号  | 小松島市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第15号  | 小松島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第16号  | 小松島市行政情報公開条例の一部を改正する条例について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第17号  | 小松島市道路占用料条例の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第18号  | 小松島市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第19号  | 小松島市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第20号  | 小松島市都市公園の配置及び規模に関する技術的基準並びに公園施設として設けられる建築物の建築面積に関する基準を定める条例の制定について                                       | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第21号  | 小松島市準用河川に係る河川管理施設等の構造に関する技術的基準を定める条例の制定について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第22号  | 小松島市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第23号  | 小松島市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第24号  | 小松島市都市下水道条例の制定について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第25号  | 小松島市営住宅管理条例の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第26号  | 小松島市における廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第27号  | 小松島市指定地域密着型サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第28号  | 小松島市指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第29号  | 小松島市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例等の一部を改正する条例について  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第30号  | 工事請負契約の変更について(小松島市防災無線整備工事)  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第31号  | 工事請負契約の変更について(金蔵南雨水ポンプ場建設工事)   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第32号  | 工事請負契約の変更について(金蔵南雨水ポンプ場ポンプ設備工事)  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第33号  | 工事請負契約の変更について(金蔵南雨水ポンプ場水処理設備工事)  | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第34号  | 工事請負契約の変更について(金蔵南雨水ポンプ場電気設備工事)   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |
| 第35号  | 市道の路線の認定について   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    |

○は賛成 ●は反対 一は欠席 ※出口憲二郎議長は採決には加わりません。



# さらに 開かれた議会を目指しています

議会を傍聴しよう！

## 平成25年6月定例会日程(予定)

| 月 日   | 曜 | 開議時刻  | 議 事       |
|-------|---|-------|-----------|
| 6月12日 | 水 | 午前10時 | 開会(議案提出)  |
| 6月17日 | 月 | 午前10時 | 質疑・一般質問   |
| 6月18日 | 火 | 午前10時 | 質疑・一般質問   |
| 6月20日 | 木 | 午前10時 | 総務産建常任委員会 |
| 6月21日 | 金 | 午前10時 | 文教厚生常任委員会 |

| 月 日   | 曜 | 開議時刻  | 議 事                |
|-------|---|-------|--------------------|
| 6月24日 | 月 | 午前10時 | 予算決算常任委員会          |
| 6月25日 | 火 | 午前10時 | 予算決算常任委員会          |
| 6月26日 | 水 | 午前10時 | 予算決算常任委員会<br>(予備日) |
| 6月28日 | 金 | 午前10時 | 議決・閉会              |

※本会議・委員会ともすべて傍聴できます。  
 ※本会議はケーブルテレビで実況中継(LIVE)をしています。夜には再放送もあります。  
 ※委員会は、議会ホームページで見ることができます。

発行／小松島市議会 議長 出口憲二郎

編集／議会広報特別委員会 委員長 佐野 善作

### 議会日誌

2月

- 5日 議員全員協議会
- 8日 議会運営委員会
- 13・15・18日 議会広報特別委員会  
第一回 臨時会
- 22日 議会運営委員会  
議員全員協議会  
人権啓発特別委員会  
総務産建常任委員会視察  
サテライト徳島(競輪場外車券売場)
- 27日 議会説明会、議員全員協議会
- 28日 議会説明会、定例会  
議会運営委員会
- 5日 議会説明会、定例会  
議会運営委員会
- 7・8日 質疑・一般質問
- 12日 総務産建常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14・15・18・19・21日 予算決算常任委員会  
定例会、閉会、議員全員協議会
- 25日 議会広報特別委員会
- 28日 市民の足を守る特別委員会
- 18・19日 議会改革特別委員会  
博多市セミナー 研修
- 17日 四日市市議会「通年議会」視察
- 8日 議会改革特別委員会
- 11・15日 議会広報特別委員会  
議会運営委員会、議員全員協議会

### 編集後記

新緑が目まぶしく、新社会人になられた方々など、希望に胸を膨らませていることでしょう。  
 3月定例会では8名の議員が登壇をし、新しい議員2人も力強く質問をしました。  
 防災・減災対策について多くの議員が質問をし、市長も優先的に取り組むと答えました。  
 議会だよりも、市民の皆様は議会の内容をお伝えするために編集委員一同、力を合わせて誌面づくりに取り組んでいます。

(片田真弓)



議会広報特別委員会のメンバー